



第47回総合文化祭が10月26日から11月8日の期間で開催されました。

展示部門では、生花や絵画、書道などの作品が市民会館と南浜館に数多く展示されました。

芸能部門では、2日に市民の夕べが「輝」をテーマに開催され、各大会の上位入賞者による演舞や本市出身の同級生デュオ「nutmeg(ナツメグ)」のライブなどがありました。

3日の市民芸能祭では、37団体が出演し、日本舞踊や様々な楽器の演奏などを披露。また、8日の学校音楽祭では、市内小学校代表の児童、生徒たちが合唱するなど、期間中は多くの市民の日頃の練習の成果が発表されました。

## 日頃の練習の 成果を発表 ～第47回総合文化祭～



### 花渡川クラブが 地域貢献活動団体に選ばれる



県と県社会福祉協議会が主催する高齢者を中心とした地域貢献活動団体に、駅前観光案内所を拠点に活動する「枕崎市観光ボランティアガイド花渡川クラブ」が選ばれ、授賞式が10月31日、県民交流センターで行われました。代表の田中勝代さんは「心がけていることは一瞬の出会いを大切にすること。今回の受賞を励みに、これまで以上に訪れた観光客を笑顔で迎えて、おもてなしの心で枕崎のステキを案内していきたいです」と話していました。



### 幼年消防隊の活躍に期待 ～立神幼年消防隊結成・消防フェスタ



立神保育園の園児23人が隊員を務める「立神幼年消防隊」が結成され、10月28日に枕崎市消防署で纏贈呈式が行われました。同園の酒匂明彦園長に纏、代表で贈呈式に出席した園児6名に法被が中村責郎消防長より贈呈されました。

また、11月9日には幼年消防隊員の相互親睦と隊員の育成、活動の強化などを目的とした消防フェスタが同署で行われ、ふじ幼年消防隊と立神幼年消防隊が参加しました。隊員たちは〇×クイズや消防車との綱引きなどさまざまな競技を楽しみ、最後は全員で防火に対する誓いをしました。



▲消防車と綱引きをする隊員たち



### 女性消防団員が「火の用心」呼びかける ～火災予防啓発街頭キャンペーン



秋の火災予防運動期間中の11月10日、女性消防団員8人と枕崎市消防署員が火災予防啓発と住宅用火災報知器設置促進の街頭キャンペーンをタイヨー枕崎店で行いました。女性消防団員らは「火の用心をお願いします」と声をかけながら、啓発チラシなどを配布しました。



### 山崎盛隆さんに 県文化財功労者表彰



多年にわたり文化財の保存及び活用に尽力し、地域文化の振興に顕著な功績のあった個人・団体に贈られる平成25年度県文化財功労者表彰を山崎盛隆さんが受賞し、11月1日に鹿児島県庁で授賞式が行われました。山崎さんは昭和52年に枕崎市文化財保護審議会委員に就任。平成20年7月からは同審議会会長を務められており、長年にわたり本市文化財の保護等にご尽力されています。



### 指宿枕崎線をPR ～指宿枕崎線全線開通50周年記念イベント



指宿枕崎線は、昭和38年10月に西郷娃から枕崎間が開業し、全線開通しました。今年、全線開通から50周年を迎え、もっと指宿枕崎線を利用してもらうと、沿線各市で組織する指宿枕崎線輸送強化促進期会が、11月8日に福岡市のJR博多駅においてPR活動を実施し、鯉節パックなどを配布しました。